



2024年7月8日

## QB 第二号ファンド 「株式会社 ANRis」への出資について

当社のグループ会社である NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 林 弘喜）は、本日、「QB 第二号ファンド『株式会社 ANRis』への出資について」を公表しましたので、お知らせします。

詳細は、別紙をご参照ください。

以 上

2024年7月8日

## QB 第二号ファンド 「株式会社 ANRis」 への出資について

NCB ベンチャーキャピタル（代表取締役 林 弘喜）は、QB キャピタル合同会社（代表社員 坂本 剛、本藤 孝）と共同で運営する、「QB 第二号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社 ANRis」（代表取締役 丹羽 大介、以下「当社」）に出資しましたので、お知らせします。

NCB ベンチャーキャピタルは、地域金融機関として、本ファンドを通じて積極的な創業支援を行い、地域産業の発展や雇用の創出に貢献してまいります。

記

### 1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社 ANRis
本 社 住 所	東京都新宿区西早稲田一丁目 22 番 3 号
代 表 者	代表取締役 丹羽 大介
設 立	2023 年 9 月
事 業 内 容	核酸医薬品 <sup>※1</sup> の研究開発

※1 核酸医薬品とは、核酸（デオキシリボ核酸「DNA」とリボ核酸「RNA」の総称）、あるいは修飾核酸が十数～数十塩基連結したオリゴ核酸で構成され、タンパク質に翻訳されることなく直接生体に作用する医薬品です。

### 2. 対象企業の特長

- 当社は、東京大学の程久美子准教授（現東京医科歯科大学特任教授）らが開発した革新的な技術を基盤として医薬品の開発を行うスタートアップ企業です。
- 当社は、市場の拡大が想定される核酸医薬品の中でも、2018年に世界で初めて実用化され、国内外で承認取得が進む siRNA<sup>※2</sup> 医薬品に着目し、がんや遺伝性疾患に対する医薬品開発を目指しており、今後の更なる成長が期待されます。

※2 siRNA とは、二十数塩基対の短い 2 本鎖 RNA です。

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
NCB ベンチャーキャピタル TEL092-731-8010  
担当 原田・井土

参 考

『QB 第二号ファンドについて』

1. 本ファンドの概要

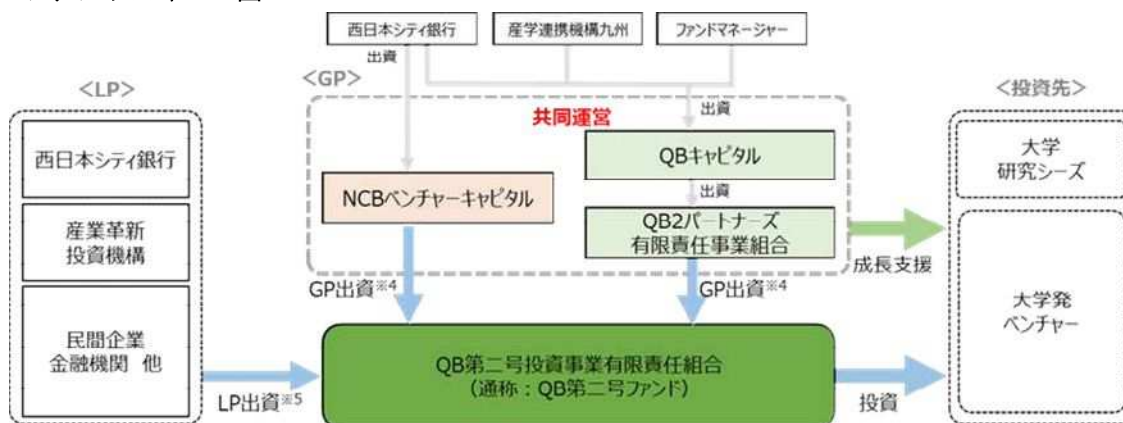
名 称	QB 第二号投資事業有限責任組合（通称：QB 第二号ファンド）
ファンド総額	約 70 億円
無限責任組員（GP <sup>※2</sup> ）	QB2 パートナーズ有限責任事業組合 <sup>※1</sup> （QB キャピタル） 株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
有限責任組員（LP <sup>※3</sup> ）	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産業革新投資機構 民間企業、金融機関 他
設 立 日	2021 年 4 月 30 日（存続期間 10 年）

※1 QB2 パートナーズ有限責任事業組合：本ファンドを運営するために QB キャピタル等が設立した組合

※2 GP（General Partner）：ファンドの運用主体となる無限責任組員

※3 LP（Limited Partner）：ファンドの出資者となる有限責任組員

2. ファンドスキーム図



※4 GP 出資：ファンドの運用主体となる無限責任組員が約束する出資金額

※5 LP 出資：ファンドの出資者となる有限責任組員が約束する出資金額

3. 運営会社の概要

商 号	株式会社 NCB ベンチャーキャピタル
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 5 番 28 号 天神西通りセンタービル 8 階
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
株 主	株式会社西日本シティ銀行（100%）
代 表 者	林 弘喜

商 号	QB キャピタル合同会社
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
事 業 内 容	投資事業有限責任組合財産の運用および管理
出 資 者	株式会社産学連携機構九州 株式会社西日本シティ銀行 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

以 上